

議 事 録

会 議 名	令和6年第1回江南警察署協議会（定例会）																								
日 時 ・ 場 所	<p>令和6年2月19日(月) 午後1時30分から午後3時20分までの間</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>江南警察署 講堂</p>																								
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">小川 枝里子</td> <td style="width: 33%;">会長</td> <td style="width: 33%;">森田 美奈</td> <td style="width: 33%;">副会長</td> </tr> <tr> <td>前田 弘秋</td> <td>委員</td> <td>塚本 由美</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>間野 光宏</td> <td>委員</td> <td>上村 隆夫</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>中村 将人</td> <td>委員</td> <td>松田 光寿</td> <td>委員</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上8名（定数10名）</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">加藤署長</td> <td style="width: 50%;">三村副署長</td> </tr> <tr> <td>萬木警務課長</td> <td>森会計課長、土屋生活安全課長</td> </tr> <tr> <td>鈴木地域課長、</td> <td>長尾刑事課長、山下交通課長</td> </tr> <tr> <td>脇田警備課長</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>3 有識者等</p> <p style="text-align: center;">なし</p>	小川 枝里子	会長	森田 美奈	副会長	前田 弘秋	委員	塚本 由美	委員	間野 光宏	委員	上村 隆夫	委員	中村 将人	委員	松田 光寿	委員	加藤署長	三村副署長	萬木警務課長	森会計課長、土屋生活安全課長	鈴木地域課長、	長尾刑事課長、山下交通課長	脇田警備課長	
小川 枝里子	会長	森田 美奈	副会長																						
前田 弘秋	委員	塚本 由美	委員																						
間野 光宏	委員	上村 隆夫	委員																						
中村 将人	委員	松田 光寿	委員																						
加藤署長	三村副署長																								
萬木警務課長	森会計課長、土屋生活安全課長																								
鈴木地域課長、	長尾刑事課長、山下交通課長																								
脇田警備課長																									
諮 問 事 項 等	警察官採用 ～優秀な人材の確保のために～																								
答 申 等 の 概 要	<p>1 警察に興味を持ってもらうためインターネットや各種参加型イベントを活用した採用広報活動を推進</p> <p>2 将来を見据えて中学生・高校生などに身近なイメージを持ってもらうための広報活動</p>																								
そ の 他	次回開催予定 令和6年5月中旬頃																								

会議の経過及び発言の要旨	
1 委嘱状の交付	江南警察署協議会委員に再委嘱及び新規委嘱された委員に愛知県公安委員会の委嘱状を署長から伝達した。
2 会長及び副会長の選出等	委員の互選により、小川委員を会長に選出し、会長は、森田委員を副会長に指名した。
3 会長挨拶	
4 署長挨拶	
5 速度取締指針	交通課長から令和6年速度取締指針について説明を実施
6 前回の答申に対する具体的施策の推進状況（生活安全課長説明）	
(1) 諮問事項	多発する特殊詐欺の被害防止対策
(2) 答申事項	
ア 住民の防犯意識の向上方策	
イ 関係機関との連携強化	
(3) 推進施策	
ア 答申事項アについて	
○ 警察本部防犯活動専門チームと連携した高齢者の集まるサロン会場に防犯活動専門チーム「のぞみ」の派遣を受け、特殊詐欺被害をテーマとしたドラマ仕立ての寸劇講話を実施	
○ 「1日警察署長」を活用した広報	
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
地元野球球団の選手に1日警察署長を委嘱し、管内の商業施設において特殊詐欺被害防止広報活動を実施	
○ 報道機関と連携した広報	
管内で開催された「第58回江南市民駅伝競走大会」に特殊詐欺の被害防止をはじめとした各種広報を目的に江南警察署から3チームが出場し、その様子が新聞や民放で取り上げられるなど効果的な防犯広報を実施	
イ 答申事項イについて	
○ コンビニエンスストアとの連携	
昨年多発した架空料金請求詐欺に関して、被害防止を目的としたチェックシートを作成し、管内約70店舗のコンビニエンスストアで電子マネーを購入しようとする高齢者の方にチェックシートを活用する啓発活動を推進	
○ 学校との連携	
10代を含む少年が特殊詐欺の受け子役として犯行を行っている現状から、「闇バイト」をしないように訴えるポスターを管内の高校の生徒に作成を依頼し、投票により選出された優秀3作品を広報用ポスターとして作成、今年度内に管内の高校、駅、商業施設などで掲出予定	
7 諮問	
(1) 諮問事項	
警察官採用 ～優秀な人材の確保のために～	
(2) 諮問事項の設定理由（警務課長説明）	
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
警察官の採用状況は厳しい状況にあることから、より多くの優秀な人材を確保するため今回の諮問事項としたもの。	
8 協議	
委員	・ 民間の我々も採用には苦労している。大学生は民間でも序列があり、きれいごとではないことも感じてもらう説明が難しく労力がかかる。
	・ 警察のイメージをより多くの学生に知ってもらい、警察の仕事に興味を持ってもらうことが大切だと思う。
	・ 合格後に選ばなかった理由を確認すると、働き方改革や給料という回答が多く、反省点として次に生かすことが必要である。
委員	・ 当社も応募状況は悪くないが、応募してきた者が欲しい人材かという別の問題が生ずる。
	・ 仕事内容が見えない部分があると職業として選ばれにくいことから学生に興味を持ってもらう必要があり、インターンシップ等が重要となると思う。
	・ 私が学生時代に他県警の採用試験に合格したが、内定の早い民間企業を選んだ経緯があり、日程の問題が大きいと感じている。
	・ 採用後3年目の給料がこれくらいもらえるという部分を説明したらどうか。効果的かと思われる。
	・ T i k T o kなどの動画での広報を活用する。
委員	・ 周知徹底するためにはT i k T o kが有効と考えている。
	・ 学生に業務内容を知ってもらえないと学生は来ないことから知っ
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
	てもらうことが一番と考える。
	・ 今の若い人は、みえる数字、休日と給料で決めることが多いと思 う。
	・ 日常的で魅力的な部分を見せ、親しみを持ってもらうことが重要 である。
	・ 距離感を縮める活動が大切ではないか。
委員	・ 警察に足を向けにくい部分をなくすことが必要だと思う。
	・ 若い人は給料以外にも休みに重きを置く傾向がある。
委員	・ 警察官のことを調べてみると、給料がよく、有給休暇もしっかり していることを初めて知った。知らないことが多いと感じた。
	・ 警察官のことを知らしめることが必要ではないか。
	・ 中学校で県警音楽隊の活動を見て、こういう仕事内容もあるのだ と感じた。知らないとやれない仕事もあることから学校へ音楽隊な どの派遣をするのも仕事を知ってもらう上で重要である。
	・ 採用試験を早くすることはできないか。
委員	・ 小学生などは将来警察官になりたいと手をあげる子は多いが、大 きくなると警察官にならない。
	・ 警察官の仕事内容を大まかでいいので説明していくのがよいと感 じている。
委員	・ 学校などで職業体験の場を設けることで仕事の内容を知ってもら うことが必要である。
	・ ちょっとしたことでも警察官と接点を持つ機会があればよいと思
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
う。	
委員 ・ Tik Tokなどのインターネットを活用した広報が必要である。	
・ 将来を見据えるなら中学生・高校生・大学生に親しみをもってもら らう接点をつくる必要があるではないか。	
興味を持ってもらうことが大切である。	
9 答申	
(1) 警察に興味を持ってもらうためインターネットや各種参加型イベントを 活用した採用広報活動を推進	
(2) 将来を見据えて中学生・高校生などに身近なイメージを持ってもらうた めの広報活動	
10 その他	
次回の開催予定は、令和6年5月中旬頃とする。	
記録者	警務係長